



議会だより

題字／仲宗根 琉夏



青少年育成村民大会「中学生の主張」

もくじ

■ 予算関係 (6月定例議会).....	2
■ 条例・請願・陳情・契約.....	3
■ 一般質問	4～14
■ 選挙運動の公費負担に関する条例	15
■ 村議会基本条例・編集後記	16

▶ 令和4年3・4・5月臨時議会・6月定例議会

表紙写真を募集しています！

・議会広報委員会では、「議会だより」の表紙写真を村民の皆さまから募集しています。人物、風景、家族写真などテーマは自由です。なお、選考は議会広報委員会で行います。

● 連絡先

北中城村役場議会事務局

〒901-2392 沖縄県北中城村字喜舎場426-2

TEL (098) 935-4848 / FAX (098) 935-4848

Eメール gikai@vill.kitanakagusuku.lg.jp

※写真の返却をご希望の場合は、申し込み時にお伝えください。

6月定例会

令和4年度 一般会計補正予算 (第1号) 1億7,087万円を増額

原案
可決

歳入歳出予算総額 82億3,087万円

主な歳出補正

地方債補正 安谷屋第2地区かんがい施設整備事業に係る
一般単独事業債 限度額…………… 1,630万円

昨年の人事院勧告に基づき、職員及び特別職（村長0.1月、議員等0.1月）の期末手当等の減額補正を含む。

- 企画費 工事請負費…………… 2,486万円
（地上デジタル放送無線共聴整備更新工事 安谷屋・石平地区）
- 通学バス積立基金
（北中城中学校バス理事会移管金）…………… 1,460万円
- 選挙公営費（村議会議員選挙費 負担金、補助金）
（候補者運動用はがき）…………… 1,109万円
（選挙運動費用負担金）…………… 4,445万円
- 児童福祉総務費 扶助費…………… 2,595万円
（子育て世代生活支援関連特別給付金）
（その他世帯給付金 子ども1人当たり5万円の480人分）
- 農地費委託料…………… 2,289万円
（安谷屋第2地区かんがい施設貯水池変更設計業務）
- 商工振興費 委託料…………… 100万円
負担金、補助金及び交付金…………… 2,242万円
（地方創生臨時交付金を活用した特産品高付加価値化 村特産品パッションフルーツ
出荷用化粧箱デザイン委託料）

主な質疑

問 5款1項5目12節2,289万4,000円の安谷屋第2地区設計業務変更は、二重払いになるのか。

答 貯水池を計画していたが、土地は相続がちゃんとできてなく、相続の権利を持つ方とこれまでの4年間交渉を続けてきた。相続問題が整理できないということで県と相談したところ、令和9年までに整備してほしいと指導を受けている。工事に必要時間を加味すると貯水池の位置を変更する必要が出てきた。当初設計業務は、補助金で業務を行った。これを見直すために単独費で予算計上している。

問 地権者との課題があり、場所変更となつて新たな設計業務が発生した。設計前の調査不足、地権者とのコミュニケーション不足という気がする。

答 当時、土地の管理者が同意をしたこともあり、合意が得られていると判断し、この事業を進捗してきたと考える。やはり調査不足であったと感じる。現在進捗率は、40%ほど進んでいる。変更設計業務を行わない場合、完全に頓挫する形になるので避けた。

問 最小限の経費で最大の効果を上げる。こういう事例が今後発生しなければいいと考える。

請願・陳情、条例、契約の審議結果

議案第 29 号 北中城村議会議員及び北中城村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

公職選挙法の一部を改正する法律の施行による選挙公営制度の拡大に伴い、村議会議員選挙及び村長選挙における立候補の機会均等を図るため、必要な事項を定めるもので、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラ、選挙運動用ポスターの作成の公費負担について明記している。

全会一致
可決

発議第 1 号 北中城村議会基本条例の制定について

【提案理由】議会は村民の代表機関として、民主主義の発展と村民福祉の向上のために果たすべき役割は、ますます重要になっていく。議会が持つ機能を十分に駆使して、自治体事務の立案、決定、執行、評価における、論点、争点を自由かつ達な討議を通して、広く村民に明らかにし、公開することは討論の場である議会の大切な使命である。我々は積極的な情報公開、政策活動への多様な村民参加の推進、議員間の自由な討議の展開、村長等の執行機関及びその職員との持続的な緊張の保持、議員の自己研鑽と資質の向上、公正性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備等について、この条例に定めて、村民に信頼される議会を構築することを決意し、条例を制定する。

全会一致
可決

4月15日 臨時議会

議案第25号 安谷屋第2地区かんがい施設工事（4工区）改定工事契約について

・原請負金額を12,221,000円増額し、改定契約額60,236,000円とする。
〈北谷町字上勢頭527-1 有限会社 島設備〉

全会一致
可決

5月25日 臨時議会

議案第 26 号 北中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

【令和3年人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告に基づき期末手当の改定をするもので、第23条第2項、第3項の期末手当を減額する】

【反対討論】コロナ禍の中で、職員は過重な事務を国からの委託を受けている状態である。今回コロナ禍では今までと違う状況でしっかりした業務と見合う給与を与えてもしかるべきである。令和3年度の人事院勧告は民間企業との格差と公務員職場環境の改善の2つを議題として提起している。その両方を見据えて社会状況も含めた判断をもらえなかったのは非常に残念であり、職員給与条例の改正に反対する。

【賛成討論】過去に遡ること職員の皆さんは、先輩の皆さんの時代から春闘でベースアップを勝ち取ってきた生活給の対価であることは周知のとおりである。新型コロナ禍、ウクライナへのロシア侵攻問題と、世界経済はもとより日本経済までが非常なまでの冷え込み、物価高、食糧危機が国民に重くのしかかって来ることを大変危惧している。条例の一部改正の提案は、職員の皆さんには苦渋の選択と察する。昨今の社会情勢を鑑み賛成討論する。

【賛成討論】人事院勧告制度は、団体交渉、争議権等を制限された公務員の給与を適正にするため、人事行政に関する専門的中立機関の判断に委ねられている。これらの勧告は、法律上、国または地方公共団体を拘束するものではないが、制度の趣旨に十分尊重されるべきものとする。また、この条例に対して修正するとなると、一部事務組合もあり市町村にまたがり給与体系が壊れてくると懸念がある。よって、原案に對し賛成する。

賛成多数
可決

議案第 27 号 北中城村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

【令和3年人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告に基づき期末手当の改定をするもので、第4条の期末手当を減額する】

全会一致
可決

議案第 28 号 北中城村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

【令和3年人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告に基づき期末手当の改定をするもので、第5条第3項の期末手当を減額する】

全会一致
可決

村政を問う！

令和4年6月
定例議会

一般質問者
10人

議会に

来ませんか

一般質問の議会録要約文は本人執筆、議会広報委員でチェックして掲載

1 比嘉 盛一 議員………… 5p

- ①公営墓地をどう運営していくか
- ②高齢難聴者への補聴器購入助成

2 比嘉 次雄 議員………… 6p

- ①ひまわり畑の今後について
- ②仲順ライカム線居酒屋吉嶺西側交差点信号機設置について
- ③資源ゴミ回収と委託契約について

3 喜屋武すま子 議員…… 7p

- ①投書箱の設置について
- ②コピー機とFAXの設置を
- ③北中城村民平和の日を設けて

4 金城 高治 議員………… 8p

- ①北中城村通学バス有料それとも無料
- ②資源ゴミ収集運搬業務の委託料は

5 大城 律也 議員………… 9p

- ①子どもの心と体の状況について
- ②学校の役割と家庭・地域・社会の役割
- ③北中城中学校初代校長の教育方針について
- ④ゲートボール休憩施設の老朽化対策について

6 稲福 恭秀 議員………… 10p

- ①コミュニティバス実証実験拡充の目的は

7 比嘉 義弘 議員………… 11p

- ①村内の放置物件や不法投棄について
- ②イオンと徳洲会病院に架かる高架橋について
- ③村民体育館の設備等に関して
- ④福祉農業の事業計画

8 伊集 守吉 議員………… 12p

- ①キャンプ瑞慶覧ロウワープラザ地区の返還について
- ②先行取得したサウスプラザ地区の土地について
- ③資源ゴミ収集業務委託について

9 安里 道也 議員………… 13p

- ①指定管理となったしおさい市場の赤字解消を
- ②教員の働き方について
- ③アリーナ建設事業を見直し早期実現を

10 山田 晴憲 議員………… 14p

- ①村合同慰霊祭を
- ②平和を考えるサークル部活設置を
- ③子育て応援を

公営墓地を

どう運営していくか



比嘉 盛一 議員

詳細は
動画から
Check!



問 公営墓地の運営について村民の声を聴いたか。

答 公営墓地に応募したほぼ全員の方から、落選した場合の対応として救済措置を設けるようにとの要望があった。村として追加募集を検討している。

問 過去5年間の村民の墳墓建立について追跡調査の結果を問う。

答 申請墳墓基数51基、申請者48名となっている。回答件数が43件、その内、生前墳墓建立は4件である。

問 公営墓地における生前の墳墓建立についてどう考えるか。

答 今回の50区画募集に対し88件の応募があった。今回は特に墳墓が必要とされる方が

答 今後の公営墓地については長期的なスパンで埋めていくという感覚で考えている。

問 今後の公営墓地に対する考え方について問う。

38名落選する。については生前の墳墓建立については時期尚早と考える。

生前予約をすると、投機的な目的で、それに参加、応募等が想定されるので、当初から時期尚早だという感覚であった。

問 今回の公営墓地需要が供給を上回る結果となったが、今後、申し込みが落ち着いてきた場合、生前墳墓建立も認めるか。

答 今後の生前墳墓建立については状況によっては検討していく。

問 納骨堂の利用については、3月議会中で、公募から随時受付に変更するとの答弁があった。しっかりと規定に盛り込んであるか。

答 納骨については、死亡届を提出する際、対応はできるので規則には盛り込んでいない。今後、募集要項等に明記する。募集要項、要領等については基本的には例規だと考えている。

高齢難聴者への補聴器購入助成

村長…検討する

問 加齢性難聴者補聴器購入の助成制度の導入を検討してほしい。

答 聴覚障害による身障者手帳所持者や軽度・中度難聴の児童に対しては助成制度がある。障害に至らない難聴のある高齢者には介護予防や認知症予防の側面に加え、ご本人のQOLを向上させる意味においても大変重要であると考えている。助成制度の創設に向けて検討をしていきたい。

ひまわり畑の 今後について



比嘉 次雄 議員

詳細は
動画から
Check!



問

第7回目から行政主導で場所も北中城団地南側の広大な面積での祭りは10回目まで成功事例がなく終了した。村長も施政方針、まつり実行委員会の中でも今後ひまわりまつりは開催しないと断言している、その広大な畑の面積、地権者数、賃貸料、原状回復と今後の跡地利用について伺う。

答

面積2万2,807平米、地権者数8名、賃借料は無償である。遊歩道の砂利撤去作業と除草作業を行い地権者へ返還の予定。跡地利用は考えていない。

問

畑の状況を見る
とトラクター耕起
も必要ではないか。

答

畑の状況確認を
していないため確
認後地主と相談する。

仲順ライカム線 居酒屋吉嶺西側交差点 信号機設置について

問

交通量の多さや
危険な交差点だけ
でなく通学路、ウォーキ
ング等仲順側からは道幅
が狭く歩道もない。信号
機設置が望まれるが。

答

当該交差点は見
通しが悪いことからカーブミラーを設置し
視認性の改善に努めてい
る。信号機設置の指針で
信号機設置及び撤去の要
件が示されており、現状
についての設置は難しい。

資源ゴミ回収と 委託契約について

問

雨が降らない日
に回収しない理由
は。

答

委託回収業者が
午前8時から8時
30分の間にインターネッ
ト確認サイト4社、ヤ
フー、気象庁、グーグル、
NHK等からの予報を総
合的に判断している。

問

契約相手側、契
約に当たっての条
件は。

答

契約の相手側は
北中城村の一般廃
棄物収集運搬許可業者。
契約の条件は、村内よ
り排出される資源ゴミを
北中城村一般廃棄物処理
実施計画に基づき、適正
に円滑な収集運搬ができ
る業者である。

問

今年度契約相手
が変わった要因は。

答

令和3年度契約
業者が令和4年度
予算額では受託できない
旨の回答があり契約締結
に至らなかった。

問

不法投棄パト
ロール委託契約と
は。

答

村内の一般廃棄
物収集業者が行い、
内容については22時から
朝5時までの間で2時間
パトロールを実施。月の
回数のうち1回を深夜帯
に発見した不法投棄物の
除去等。



不法投棄

投書箱の

設置について



喜屋武すま子 議員

詳細は
動画から
Check!



問

以前第二庁舎入口近くに投書箱が設置されていたが、現在は設置されていない。なぜ、投書箱がなくなったのか。

答

投書箱は、現在も同じ場所に設置されているが、来庁される方への新型コロナウイルス感染拡大防止のために設置された注意喚起掲示板の裏に隠れてしまっている。

問

投書箱は、住民の皆様から村の業務に関する意見や苦情などを頂き、よりよいむらづくりを生かすための制度ではないか。村民の皆様とともに協働のまちづくりを進めている本村にとって村民の声を聞く投



投書箱周辺は、見える形で改善された

答

投書箱は、住民の皆様からのご意見や苦情などを広く聞き、よりよい村政運営に生かすための手法だと考える。今後も投書箱の設置は必要だと考える。

書箱の設置は、必要だと考えるが当局の考えは。

問

問い合わせや苦情などがあったら投書箱がありますよとか、FAX、メール、電話でも受け付けると広報などで周知も必要と思うが、当局の考えは。

答

村民の意見を取り入れるという意味では、周知活動は必要かと思う。

コピー機とFAXの設置を

問

今や多くの村民が携帯電話を保持し、固定電話を使用している方は、少なくなっている。自宅にコピー機やFAXを供えている住民は、多くない。またメールのやりとりもまだ少数派である。住民は役場等の手続きに何かと書類の写しを求められたり、関係機関にFAXを送る等の場面にあたりする。住民のニーズにこたえるためにも住民生活課のあるロビーにコピー機とFAXを供えて住民の利便を図ってはどうか。

答

本村でも来場者へのサービスの 일환としてFAX機能はないが、有料のコピー機を第二庁舎2階健康保険課前に設置している。

問

本村も平和を希求する村として平和に対する意識の高揚を図って平和活動の歴史を刻んでいる。だが、昨今のロシアのウクライナ侵攻で私たちは、あらためて命どう宝の精神に思いを馳せている。二度と沖縄を戦場にさせないためにも北中城村民平和の日を設け、これまで以上に平和への希求を求める必要がある。

答

今は、特定の日を「平和の日」として制定していないが、広く意見を徴して検討していきたい。

北中城村民 平和の日を設けて

北中城村通学バス 有料それとも無料



金城 高治 議員

詳細は
動画から
Check!



問 検討委員会が開かれ、その中で通学バスのアンケート調査の経過と概要は、どの様になったのか伺う。

答 主に検討された内容が無償で運行するか、有償で運行するか。そして運行ルートの遠方地区を含めてどこまでバスを運行させるかと言ったことを検討している。

問 有料になるのであれば、村全体を走るのはなく、島袋自治会が、今まで通り行っていた方が良かったのではないのか。通学バスを村全体に回すことは財政が逼迫するのではないか。

答 有償、無償、これから決定する事で基本的には使用料条例を作って展開していき、無償であれば必要ないと考えている。

問 通学バスについては、私は以前から非常に厳しいことだと思っている。今、中学校

だけではなく小学校までバスを運行させてほしいと言う声が上がっているが、北中城村の財政は余計に逼迫するのではないのか。運行となればバスの購入や運転手の確保が必要になるので、非常に

答 指摘のように運転手の確保は大変苦慮している。今後、検討委員会の答申を受け判断したいと考える。



どうなる通学バス

資源ゴミ収集運搬業務 の委託料は

問 ゴミ収集委託料全体で約7,100万円出ているが、内訳と今年度から資源ゴミ回収業者が変わっているがなぜなのか。その中から細かく質問した。不法投棄処理委託料70万の内訳を伺う。

答 内訳は、テレビ10台、冷蔵庫10台、洗濯機10台、エアコン10台、放置自動車1台、動物死骸処理70件となっている。

問 不法投棄監視業務委託料50万円とあるが、将来的にシルバー人材センターに委託しては。

答 今後十分検討に値すると思うので検討していきたい。

問 資源ゴミ回収運搬業務の委託業者が、納得いかないという声があった。村長は前の業者と話しをしたのか。

答 私はその方との面識はない。所管課から決裁文書を見ただけの判断である。

問 委託業者というのは、行政が育てる意味でも、慎重に考えてもらいたい。

答 行政が育てる意味でもあり、また住民サービスの低下を招くおそれもあるので基本理念に基づいて処理業務をしっかり堅持していきたい。

※他、女性長寿日本についても質問をした。

子どもの心と体の

状況について



大城 律也 議員

詳細は
動画から
Check!



問

全国の子どもの問題行動等の状況について平成30年度は、不登校児童生徒、暴力行為の発生件数、いじめの発生件数は相当数に上がっている。憂慮すべき状況である。本村の実態について確認する。

答

問題行動の現状は令和3年度、不登校児童生徒数は小学校で13名、中学校で22名となっている。暴力行為については、小学校では0件、中学校では生徒間暴力が2件あった。いじめの発生件数は小学校で194件、中学校で18件となっている。

学校の役割と 家庭・地域・社会の役割



学びや成長を支える地域とともにある学校

問

家庭や地域における子どもの実態に目を向けたとき、家庭が第一義的な責任を負うべき問題についても、学校の先生方がその補完的な機能を果たしている。

答

教育委員会では、学校、家庭、地域の役割も明確に相互に連携しながら、互恵的関係を充実させる取り組みを行っている。学校においては基本的な生活習慣や社会生活上のルールやマナー等を家庭や地域と連携しながら指導している。

北中城中学校初代校長の教育方針について

問

学校は誰が上に立って指導するか、号令をかけることによって生徒は伸びて学校がよくなり、村が栄えて行くのではない。生徒も教師も校長も、村の人々が仲間になって手を結んでいくことによって、たくましく頼もしい生徒が生まれ、よい学校が生まれ、新しい村がつけられる。中学校初代校長として、村の人々と共に生活

答

学校においては歴代校長の信念や教育理念が現在の学校の基盤となり、その思いは学校経営に脈々と受け継がれている。

ゲートボール休憩施設の 老朽化対策について

問

鉄骨屋根の経年劣化で施設機能の低下が顕著になっている。早急な対応が望まれる。休憩時に施設を利用する熱田かりゆし会の健康増進の安心・安全な環境に悪影響を与えている。全面的改修工事が屋根部の補修が選択して、施設機

答

熱田公園内に存する休憩施設の老朽化対策として、危険除去を優先し早急に機能が回復できるよう、テント素材の屋根を予定している。

能の拡充を図る必要がある。

コミュニティバス 実証実験拡充の目的は

村長・観光利用から地域住民利用をメインに実施

詳細は
動画から
Check!



稲福 恭秀 議員

問

令和元年から令和2年に無償実験を開始して以来、令和3年度に引き続きコミュニティバス有償実証実験を拡充する計画について、3年ほど経過し本格運行実施に至っていないが、令



起終点イオンライカムを出発するグスクめぐりん号

答

令和元年度11月25日から令和4年2月28日までの観光周遊

和4年度実証実験拡充のねらいは何か、これまで実施した実証実験で得られた成果はあるか。

答

実証実験の結果より、観光利用メインから地域住民利用をメインとするルートに変更を行い、コミュニティバスとしての維持可能性について引き続き検討を行う。

問

令和4年度実施する実証実験の目的は。

答

令和元年度1,623万円、令和2年度911万円、令和3年度2,496万円。

問

これまで実施した実証実験の経費は。

答

全体で25停留所設置、主にバスが通っていない地域を中心に村内を網羅した形でのコミュニティバスを考えている。

問

アンケート調査も実施されているが、利用者が3年間に乗り降りした上位3位までの場所は。

答

利用目的の1位 買い物、2位観光、3位集会、習い事。乗車場所1位イオンモール、2位EMホテル、3位役場前で降車場所1位イオンモール、2位中城城跡、3位中央公民館。

問

3年間で村民が利用されたのは何か。

問

3年間の実証実験の計画の中で、令和4年度に運行開始となっているが、1年延長して拡充する計画について、路線の拡充をするのか。

答

村民利用者は57%。

問

バス停の数が9か所から25か所に拡充されるが、具体的にバス停の位置は。

答

イオンモール出発して、サンエー食品館、島袋公民館、中部徳洲会、村民体育館、中央公民館、中城城跡、大城地区、荻道地区、パークサイド地区、若松公園、北中城村役場、次に仲順、北中城高校、美崎、しおさい市場、熱田、和仁屋、渡口、仲順、役場、あやかりの杜、屋原、EMホテル、イオンモールと逆回りのルート。

問

一日何便で運行時間は。

答

6便の2ルート、運行時間1時間半。

※他に、浦添市、中城村、北中城村が共同整備する新般廃棄物処理施設の進捗状況について質問した

村内の放置物件や不法投棄について



比嘉 義弘 議員

詳細は動画からCheck!



問 まず、放置物件と思われる車両等が高速道路の喜舎場バス停近くに放置されているが承知か。

答 承知している。放置車両として条例に基づき対応を予定している。

問 その他にも、村内に同様なケースがあるか。

答 村内の同様なケースについては、渡口集落内に2台、中学周辺に2台、若松公園駐車場に2台、屋宜原民地内に1台、中部徳洲会病院に1台がある。

問 ゴミらしき物が島袋と沖縄市の与儀との境目に長期にわた

って置かれているために沖縄市民から訴えがあつたが。

答 そのゴミについては迅速に対応することができた。

イオンと徳洲会病院に架かる高架橋について

問 前村政の頃から幾度となくこの件については取り上げた。県との交渉を進めているので実現したいとのことであったが、その後は。

答 県としては優先順位が高くないとの判断のため、現状では県との調整はしていない。

村民体育館の設備等に関して

問 村民体育館について問題があるとのことと何度か質問を行った。体育館の最も大事なところは床だと考えるので、その修理等は可能な限り早めにやった方がよいと思うが。

答 修繕主体となる佐藤工業と協議を行っているっており、9月を目処に工事を行う予定である。

問 予算があれば全体的に機能をチェックしてはどうか。例えば音響、舞台、床、駐車場等。

答 体育館の修繕等だが、まず舞台の可動チェックや音響機器の接続テストは毎年実施。施設機能保全に係るチェックについてはルネサンスと協議して実施したい。

福祉農業の事業計画

問 前村政の頃も福祉農業については計画があつたが、予算面、補助金等の件で、国との交渉は現村政でも行っているか。

答 内閣府が所管する沖縄振興特定事業推進費を事業者が要望しており、現在内閣府と

事業計画の説明等のやりとりを進めているところである。

問 企業の参加もあるか。

答 (株)EM研究機構が事業主体者になる。



福祉農業予定地

キャンプ瑞慶覧 ロウワープラザ地区 の返還について



伊集 守吉 議員

詳細は
動画から
Check!



問

2024年以降、返還が予定されているロウワープラザ地区を視察した岸田内閣総理大臣が、返還に先立って緑地公園として日米共同使用すると表明した。緑地公園とはどのような公園か。

答

沖縄防衛局から現在ある家屋を撤去して、現況を活かした緑地公園として撤去可能な東屋やベンチ、トイレ等を設置予定と聞いている。

問

公園整備される。と返還後、土地区画整理事業がどうなるか。また、使用収益開始まで長期間にわたるのではないか。

答

返還後の跡地利用計画に影響が出ないような緑地公園の整備に、対応してもらいたいと防衛局をお願いしているところである。

先行取得した サウスプラザ地区 の土地について

問

ロウワープラザ地区と一体的に開発を計画しているサウスプラザ地区の村土地開発公社が先行取得した用地をどうするのか。

答

サウスプラザだけ開発するとなると、土地区画整理事業には該当しない。市街化調整区域の編入含めて非常に厳しいと思っている。一体的にロウワープラザと区画整理することによって補助メニューも出てきたり、用地購入も可能になるので一体的な整備計画を進めるべきだと思っている。

問

サウスプラザの開発にはロウワープラザの返還が必要で、返還には現在ある家族住宅のキャンプ瑞慶覧内への移設が条件となっている。村には移設先の場所やいつまでに完成するという情報は那覇防衛局からあるか。

答

移設先は、キャンプ瑞慶覧の喜舎場住宅地区の上で今回109棟の住宅を作ると聞いている。いつ完成するかはまだ未定である。



開発を計画しているサウスプラザ地区

問

以前の村直営と、現在の民間委託ではどの程度の経費節減になっているか。

資源ゴミ収集 業務委託について

答

委託当初は経費は安くついていたが、新型コロナウイルスの影響でゴミの量、労働時間等が増し、令和3年度より委託料を増額したので経費の節減にはなっていない。

問

コロナ禍の影響で300万円の上乗せがあった委託料だが、コロナが収まったらどうなるのか。

答

この委託料が妥当な数字が積算業務を入れて、その中で根拠資料を判断材料にしていきたいと考えている。

問

委託契約の情報を村民に開示しなかった理由は。

答

ちゃんとした資格があるところしか委託契約はできないので、それに基づいて今回は村内の許可業者、委託業者に案内した。

指定管理となった

しおさい市場の赤字解消を



安里 道也 議員

詳細は
動画から
Check!



問 指定管理にすることでのような成果があったか。

答 指定管理へ移行した際に強化した取り組みは、登録会員の募集、生産量及び取り扱い品種の増、販路の拡大等である。

問 補助を行っている村としては業者に対して、指導監督する義務があると思うがどのように考えているのか。

答 しおさい市場は利益を目的とする団体ではなく、利益が上がった場合出品する農家に還元することが実際の目的である。村としては、



赤字解消が求められるしおさい市場

しおさい市場に対して、現在人気のある品種とかが情報提供することで売上を上げていけると考えている。

問 現在の赤字額は。

答 約800万円前後のマイナスとなっている。

問 村として事業者と協力し、赤字解消に向けて取り組んでもらいたい。

答 現在約2.4倍売上げは上がっているが、利益率が少ない。利益率を上げると農家の理解も必要となる。この辺も含めて、しおさい市場及び納品している農家についても情報提供を含めアプローチしていきたい。

教員の働き方について

問 近年、教育現場において教員の成り手不足が懸念されている。本村において教員の定数は満たされているか、又その要因としてどのようなことが考えられるか。

答 教員の定数は小中学校とも欠員はない。又要因としては教員の長時間労働が考えられる。

問 教員の働き方についてこれまでどのような取り組みが行われたか。

答 就業時間外の電話対応を減らす留

守番電話の導入、勤務時間が超過していないかどうか管理するシステムの導入、成績処理等に係る時間短縮を目的とする校務支援システムの導入などを行った。また、部活動の外部指導者に関しても今後検討する。

問 教員の仕事は多岐にわたり、昨今ではコロナ対応もあり長時間労働を解消するには厳しく疲弊している。教育委員会としてのサポート体制は。

答 委員会としてバックアップしていくという形をとっている。

アリーナ建設事業を見直し早期実現を

問 アリーナ問題の進捗状況は。

答 検討委員会より取得済用地の範囲

内に規模を縮小し、事業計画、施設内容、利用方法等の見直しを図り、村民の交流及び防災拠点に資する施設整備として事業を継続することが有益であるとの提言があり、これを踏まえて進めていく。



山田 晴憲 議員

詳細は
動画から
Check!



村合同慰霊祭を

問

6月23日は沖縄県慰霊祭。ご高齢やコロナ禍で摩文仁が丘に行けない遺族の方には複雑な思いがある。平和を風化させないために村合同慰霊祭を考える時期では。

答

総合計画をどう踏襲していくか。様々な具体的事務量等、話合いの最中で基本的には前向きに実行していきたい。

平和を考える サークル部活設置を

問

部活として平和継承サークル、後継者育成、風化させない平和を考えるサークル等の部活設置は可能か。

答

県、村、学習も、学校生活、活動全てが児童生徒が自主的に、自立してという事をテーマに指導しているところで、今後平和は大切な教育ですので、助言を生かしながら、生徒、子ども達に自主的にサークルやクラブがあればという方向で指導・助言していけたらと考えている。

問

サークルが可能であれば、講師の外部起用、部活顧問の外部起用、今後の課題としての考えは。

答

村長部局で十分可能と思っているが人材バンク登録等で、今後平和を守る村民の会で検討したい。

子育て応援を



「認可化移行支援事業」を活用し実績づくりを

問

14名の待機児童、子育て世代、村民の皆さんが一番知りたいのは、入所申込時に待機している方とか等、皆さんに待機児童が丁寧に、分かりやすく、情報を提供する事が保育サービスではないか。北中城村方式の検討は。子育て世代の皆さんは、日々子どもが万が一何かあった場合、預けるところがない。ぜひ検討を。

答

待機がある状況で預けられない保護者の皆様には、不安とか今後の見通しを立てるために、情報提供は必要と考えており、今後待機状況等の情報提供は行っていきたい。

問

村子ども子育て会議の委員については、困っている子育て真っ最中の方を構成委員に配慮してほしいが。

答

基本的には審議会等には、有識者等を配置、助言等の斟酌を頂いているが、今後登用については、やぶさかでない。

問

認可化移行支援強化事業についての実績は。公費も確実に投入され、行政の指導助言も入り、村長の考えている共生のまちづくりにつながるのではないか。子ども達の保育幼少中連携、子ども達の見守り、地元根差した子育て応援、認可外から認可化移行にできる素地実績を作ってほしい。

答

活用事業はない。新規の子ども子育て計画策定の見直しをし、認可外保育所の救済できるか。認可化移行支援等について可能か斟酌していきたい。

北中城村議会議員及び北中城村長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

公職選挙法改正により選挙公営制度拡大に伴い、議員選挙及び村長選挙における立候補の機会均等を図るため制定されました。北中城村でも幅広い世代の議会への参加、女性議員のなりて不足等さまざまな問題があり、今後急激な社会情勢の変化にも対応できることが必要です。議会としても議会基本条例を約5年をかけ制定しました、これからの北中城村のため選挙運動の公費負担に関する条例と合わせて議会の透明性と活性化を実行していきます。



公費負担の種類と限度額

(1) 選挙運動用自動車の使用

区 分		公費負担の対象	公費負担の限度額	備考
1	一般乗用旅客自動車運送事業者との一般運送契約（ハイヤー等の借上げ）	選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計額（1日1台に限る）	1日あたり 32,250 円 その各日の合計額	1の契約と2の契約は選択
2 その他の契約	① 自動車の借入れ契約（レンタル、個人、会社等からの借上げ）	選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計額（1日1台に限る）	1日あたり 7,900 円 その各日の合計額	
	② 燃料の供給契約	選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（確認を受けた金額）	1日あたり 3,780 円 その各日の合計額	
	③ 運転手の雇用契約	選挙運動用自動車の運転に従事した各日の報酬の合計額（1日1人に限る）	1日あたり 6,250 円 その各日の合計額	

(2) 選挙運動用ビラの作成

公費負担の対象	作成単価の上限	作成枚数の上限
1枚あたりの作成単価と①の少ない方の額 × 作成枚数と②（又は③）の少ない方の枚数	1枚あたり 7 円 51 銭…①	【村長】 5,000 枚 … ② 【議会議員】 1,600 枚 … ③

(3) 選挙運動用ポスターの作成

公費負担の対象	作成単価の上限	作成枚数の上限
作成単価と①の少ない方の額 × 作成枚数と②の少ない方の枚数	1枚あたり 1,250 円… ①	23 枚 … ②（ポスター掲示場数）

北中城村議会基本条例

6月定例議会において北中城村議会基本条例が可決しました。これまで約5年をかけ議論、先進地視察などを行いようやく条例制定にこぎつけ、これから議員で運用していくことになりました。これまでは北中城村議会規則等を規範としてきましたが、上位法である北中城村議会基本条例制定によりこれまで以上に村民に信頼される議会が求められることとなります。現職の議員はもちろん改選後の議員もこの北中城村議会基本条例に則り行動する義務が生じることとなります、村民もこの北中城村議会基本条例を理解し議員は何をおこなっているか知る必要もあります。これまで北中城村議会では夜間議会の開催、本会議のライブ及び録画配信をおこなっています、これからも北中城村議会では村民が議会に関心を持ってもらうように北中城村議会基本条例を基に取り組んでいきます。

第19期議会広報調査特別委員会



4年間切磋琢磨して編集をおこなってきました

編集後記

議会だよりの編集員して最後の務めとなりました。ここ4年間振り返れば、新型コロナウイルスが蔓延し、スペイン風邪以来百年ぶりの惨事とも言われ、コロナに振り回された感がありました。まだ、日常が見えない中、今年の2月に起きたロシアのウクライナ侵攻で大きな悲劇が起こり、平和が脅かされています。復帰50年を迎えた沖縄は、沖縄戦の記憶は風化しつつあり語り部の継承が危惧されています、さらにウクライナ侵攻で、我が国は、国民世論を巻き込んだ憲法改正論が加速しています。地上戦を経験した沖縄。ウクライナの惨事をみて、戦争体験者から77年前を思い起こすぞうだ。

台湾有事をめぐり宮古、八重山にミサイルを配備しミサイルの要塞化を図ろうとしているが、軍事力をつけて平和は守れません。いっそう緊張感が高まるばかりで戦争による勝者はいません。沖縄が危ない。沖縄県民は危機管理意識を持つてほしい。

今年は選挙の年、選挙権が有る訳だから権利を行使してほしい。そして誰が県民の代表にふさわしいかを、沖縄は本土の防波堤にはならない。

広報副委員長 稲福 恭秀

編集委員 委員長／上間堅治 副委員長／稲福恭秀

委員／安里道也 伊集守吉 喜屋武すま子

〒901-2392 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場426-12

TEL&FAX 098-193514848